

## 多様なニーズに応える商品開発力と技術力 地域企業との共同ブランドによる新規市場開拓

1938年創業。スチール製ロッカーや書庫等を製造、販売するオフィス家具メーカー。少品種大量生産ラインと多品種少量生産ラインを設け、設計から製造、販売までの一貫体制が強み。トータルメーカーとして、全国各地の工場、スポーツジム、教育関連施設等にオフィス家具を展開。質の高い商品提供に努めることで、ユーザーから厚い信頼を得ている。近年はオフィス家具の枠に囚われず、商業施設向け非接触型ロッカーやホーム家具向け製品など時代のニーズに合った付加価値の高い新商品開発にも積極的。

所在地	愛知県名古屋市中川区月島町14番14号	創業	1938年
電話/FAX	052-351-7111 / 052-351-7118	資本金	8,000万円
URL	http://alps-steel.com/	従業員数	170人
代表者	代表取締役 長谷川 茂		



### 企業向けから個人向けまで、積極的な取り組みで海外需要獲得を目指す

海外では紙やファイルの規格が異なるため、日本企業の海外現地法人などで日本の規格に合ったオフィス用収納家具の需要が高く、販社を通じて東南アジア向けに継続的に製品を展開している。地域企業と共同開発した個人向けの新ブランドでは、これまでタイで独自展示会を開催するなど海外の需要獲得にむけ積極的に取り組んでいる。オフィス用収納家具は大型製品のため輸送コストが課題だったが、完成品ではなく、組み立て式でコンパクトに出荷することでコストを抑えるなど新たな取組も行っている。



海外での展示会

### 地域企業と共同で新ブランドを立ち上げ

近年のオフィス家具の市場環境は、デザイン性のニーズの高まり、ホーム家具メーカーからの相次ぐ参入、新型コロナウイルスの流行による需要の減少など大きく変化している。この変化に危機感を抱いた地域のオフィス家具メーカー3社と共同で新ブランド「1518」を2020年に立ち上げた。複数のメーカーがお互いの技術や知見を共有しながら、既存のオフィス家具とは一線を画すデザイン性の高い製品を共同開発。これを統一ブランドとして打ち出すことで、国内外で新規市場の開拓に取り組んでいる。



「1518」ブランドのデスク

### 時代のニーズをとらえた高付加価値商品の製造、開発による高い競争力

女性社員の声から生まれた華やかで機能性に優れたロッカーやカラフルな樹脂製扉付きロッカー、電子部品を備えた非接触型ロッカーなど付加価値の高い製品の開発にも積極的に取り組んでいる。多様な顧客ニーズに対応するため少品種大量生産ラインと多品種少量生産ラインを設け、時代に求められる製品を製造。これに加え、一貫製造体制によりユーザーの要望に細かく迅速に対応することが可能となり、フィットネスクラブやスポーツジムのオーダーメイド品では60%のシェアを誇るなど高い競争力を有している。



機能性に優れた付加価値の高い製品